

山口情報芸術センター [YCAM]

原瑠璃彦+YCAM共同研究成果展示

Incomplete Niwa Archives — 終らない庭のアーカイブ

2021年10月8日(金)～2022年1月30日(日)

山口情報芸術センター [YCAM] 2階ギャラリー

日本庭園の新しいアーカイブを構想する —— 庭のアーカイブを体験するインスタレーションが登場！

山口情報芸術センター [YCAM] では、メディア・テクノロジーを用いて制作された山口市の常栄寺庭園（通称：雪舟庭）のアーカイブを体験できる展覧会「Incomplete Niwa Archives (インコンプリート・ニワ・アーカイブス) — 終らない庭のアーカイブ」を、「山口ゆめ回廊博覧会」の一環として開催します。

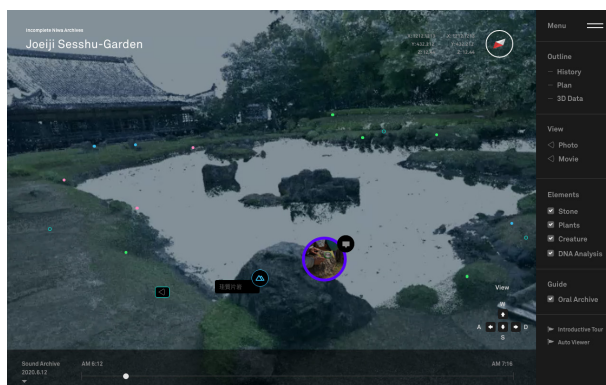
日本庭園は、海外からも注目度の高い重要な文化資源であり、アートや建築といった様々な場面で再注目されています。YCAMは2019年度から、日本庭園研究者の原瑠璃彦とともに、日本庭園の新しいアーカイブを研究開発する「庭園アーカイブ・プロジェクト」を実施しており、本展はその成果のひとつです。

本展では、日本庭園を3Dスキャンなどの映像技術や立体音響、バイオ・テクノロジーなどを駆使して収集した日本庭園のさまざまなデータをもとに、庭のアーカイブそのものを、さながら庭のように体験できるインスタレーション作品を発表します。

従来の日本庭園のアーカイブとは一線を画した、本プロジェクトのアーカイブは、日本庭園の新たな諸相をあらわにすることでしょう。この機会にぜひご体験ください。



3Dスキャンされた常栄寺庭園

展覧会と同時に公開するウェブサイト
(開発中のデモ画面)

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

[お問い合わせ]

山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課 広報担当

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: press@ycam.jp ウェブサイト: www.ycam.jp

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



山口情報芸術センター
Yamaguchi Center for Arts and Media

日本庭園のアーカイブは可能か？



常栄寺庭園

YCAMでは、メディア・テクノロジーがもたらす可能性について幅広く研究開発をおこなっており、そのためにYCAMの内部に研究開発チーム「YCAMインターラボ」を設置し、市民や各分野の専門家たちと積極的にコラボレーションを展開。そこで生まれた成果に基づいて作品制作や教育プログラムの開発をおこなうことがYCAMの活動の特色になっています。

今回成果を発表する研究開発プロジェクト「庭園アーカイブ・プロジェクト」もそうした取り組みのひとつです。人と自然の共生を古代から具現化してきた日本庭園に着目し、2019年度から日本庭園研究者の原瑠璃彦とともに、近年のメディア・テクノロジーの発展を踏まえ、山口市・常栄寺庭園（通称：雪舟庭）、京都市・無鄰菴庭園、京都市・龍源院庭園という3つの日本庭園を対象に、総合的なアーカイブを構築するための手法を研究しています。

アーカイブにあたっては、KYOTO Design Labの協力のもと高精度の3Dスキャンを実施。そのほか高解像度写真／映像、立体音響、DNA解析といった現代的なテクノロジーを活用し、これまでにないアプローチから庭園の様々な要素をデータ化すると同時に、専門家へのインタビューなども実施しています。

一般的に日本庭園は、石や水、土や植物、建築物によって構成されているため、造営された時点で完成せず、絶えず変化を続けます。ゆえに庭をアーカイブすることは、その試みもまた永久に完成のないものとなります。こうした原理的に困難な挑戦に取り組むことで、日本庭園の本質・特性を見出すこともこのプロジェクトのねらいです。

■ 原瑠璃彦（はら・るりひこ）

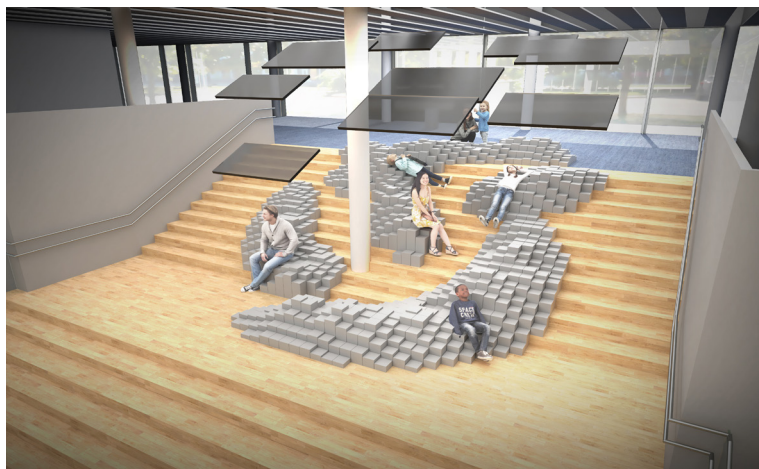
1988年生まれ。静岡大学専任講師。東京大学大学院総合文化研究科博博士課程修了。博士（学術）。日本の庭園、能・狂言をキーワードに主な業績に共著『Promise Park』（workroom press、2017）、『中世に架ける橋』（森話社、2020）、共編著『翁の本』シリーズ（凸版印刷株式会社、2020-21）等。また、パフォーマンスや展覧会などの創作の現場に関わる活動として、これまで、坂本龍一＋野村萬斎＋高谷史郎による能楽コラボレーション「LIFE-WELL」（2013）、ムン・キョンウォン＋YCAM「プロミス・パークー 未来のパターンへのイマジネーション」展（2015）に参加。

■ KYOTO Design Lab

KYOTO Design Labは、京都工芸繊維大学がデザインと建築を柱とする領域横断型の教育研究拠点として設立した、コラボレーションのためのプラットフォームです。今回、テクニカルスタッフの井上智博が、研究対象の3つの庭園の3Dスキャン撮影・編集に協力しています。

<https://www.d-lab.kit.ac.jp/>

庭のアーカイブをぼんやりと体験する



展示会場のイメージ

本展は、「庭園アーカイブ・プロジェクト」の成果をインスタレーション作品の形式で発表する展示会です。プロジェクトでアーカイブを制作した3つの庭園のうち、「雪舟庭」の名で知られる山口市の常栄寺庭園を取り上げ、そのデータを素材に、建築集団・ALTEMY(アルテミー)と、プログラマーの白木良とのコラボレーションのもと空間的に展開していきます。

作品では、日本庭園における鑑賞者のぼんやりと眺めたり、聴いたりする半意識的な体験に注目。常栄寺庭園にまつわるさまざまなデータを再構築し、可視化／可聴化することで、絶えず変化を続ける庭園に対する複合的な観点を提供します。また、作品空間内にはホワイエから2階ギャラリーに続く大階段にオリジナルの座具を設置。鑑賞者はそこに寝そべりながら、映像やサウンドに身を委ねることになります。

更新し続ける庭園のアーカイブ・ウェブサイトも公開

展示会のオープンと同時に、プロジェクトの過程で集めたさまざまなデータを閲覧するためのウェブサイトも公開します。

KARAPPO Inc. (カラッポ) と共同で開発したウェブサイトでは、研究対象となった3つの庭園を3DCGで再現したデータを閲覧できます。この3DCGで出来た仮想的な庭園内には、各所に静止画、映像、サウンド、テキストなどが埋め込まれており、ユーザーは庭園内を仮想的に移動しながら、実際の庭園を歩くことでは知り得なかったデータを参照することができます。公開後も随時、データをアップデートしていきます。

ALTEMY (アルテミー)

代表の津川恵理は、文化庁新進芸術家海外研修員としてDiller Scofidio+Renfro (NY) に勤め、神戸市主催神戸三宮駅前広場のコンペで最優秀賞受賞をキッカケに帰国し、ALTEMYとして独立。また、パートナーの戸村陽は、アメリカ西海岸のSCI-Arc MArch IIを修了した後、Gehry Technologiesに勤務し、ALTEMYではコンピューテーショナルデザインを担当している。ALTEMYは公共的な広場を初め、ストリート実験、建築、ランドスケープ、インスタレーションアート、ファッションガジェットなど、領域を超えたデザインを手がけてきた。建築を通して環境と人がコミュニケーションを取れるような、人の感性に働きかける作品づくりを目指している。

白木良 (しらぎ・りょう)

1990年岐阜県生まれ。京都工芸繊維大学造形工学課程卒業。京都を拠点に自作のソフトウェアを用いた映像、音響、建築などジャンルを横断した制作活動をおこなう。アーティストグループDumb Typeに参加。高谷史郎、池田亮司、名和晃平をはじめとした多くのアーティストの作品制作にも携わる。

KARAPPO Inc. (カラッポ)

KARAPPOは、企業や店舗、各種プロジェクト、製品のブランディングや企画・開発を中心とした、デザイン及びコンサルティングを行う会社。これまで、シンボルマーク、印刷物、サイン計画、ウェブサイト、展示コンテンツ、アプリケーション、工業製品まで、様々な分野を対象にリサーチ・企画・デザイン・開発を行ってきた。

なんとなく気持ちが良い、こんな風になったら面白い、といった「素」の感覚を大切にしながら、表層部分のデザインだけでなく、コンセプトから、企画、システムまで、深層部分の設計から行うことで、様々な分野で「機能する」デザインを提供している。

<https://karappo.net>

開催概要

原瑠璃彦 + YCAM 共同研究成果展示

Incomplete Niwa Archives
— 終らない庭のアーカイヴ

2021年10月8日(金)～2022年1月30日(日) 10:00～19:00

山口情報芸術センター [YCAM] 2階ギャラリー

入場無料

休館日: 火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)

<https://special.ycam.jp/niwa/>

主催: 山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援: 山口市教育委員会

助成: 令和3年度日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業

共同開発: YCAM InterLab

企画制作: 山口情報芸術センター [YCAM]

科学研究費 基盤研究(B)「日本庭園の総合的アーカイヴの開発をめぐる研究」(2019-21年度)

研究代表者: 原瑠璃彦(静岡大学)

研究分担者: 伊藤隆之(YCAM)、高原文江(YCAM)、津田和俊(YCAM/京都工芸繊維大学)、城一裕(YCAM/九州大学)

関連イベント

庭と山口情報芸術センター [YCAM]

2021年10月9日(土) 19:00～20:30

インターネット (YouTube Live) 参加無料(申込不要)

登壇者: 原瑠璃彦、伊藤隆之、高原文江、城一裕、津田和俊、会田大也(YCAM)

庭とウェブメディア/デザイン/アーカイヴ

2021年10月30日(土) 19:00～20:30

インターネット (YouTube Live) 参加無料(申込不要)

登壇者: 三尾康明(KARAPPO Inc.)、寺田直和(KARAPPO Inc.)、原瑠璃彦ほか

庭と空間/身体性/アーカイヴ

2021年11月13日(土) 19:00～20:30

インターネット (YouTube Live) 参加無料(申込不要)

登壇者: 津川恵理(ALTEMY)、戸村陽(ALTEMY)、白木良(プログラマー)、菅沼聖(YCAM)、原瑠璃彦ほか

日本庭園のアーカイヴの歴史と未来

2021年12月11日(土) 17:00～18:30

インターネット (YouTube Live) 参加無料(申込不要)

登壇者: 栗野隆(東京農業大学)、エマニエル・マレス(京都産業大学)、原瑠璃彦ほか

映画『動いている庭』上映+トーク

2022年1月 ※上映スケジュールなど詳細は12月に発表予定

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオC